令和6年度分　市　民　税・県　民　税　申告書　A

杵築市長　殿（令和　　年　　月　　日提出）

現住所	杵築市	職業又は勤務先	
1月1日現在の住所		世帯主氏名・続柄	（　　）
フリガナ		生年月日	
氏名		明・大・昭・平・令	年　月　日
個人番号		電話番号	自宅 携帯

申告受付日

行政区コード	—

1 収入金額等	事業	営業等	ア	円
		農業	イ	円
	不動産		ウ	円
	利子		エ	円
	配当		オ	円
	給与		カ	円
	雑	公的年金等	キ	円
		業務	ク	円
		その他	ケ	円
	総合譲渡	短期	コ	円
		長期	サ	円
	一時		シ	円
2 所得金額	事業	営業等	①	円
		農業	②	円
	不動産		③	円
	利子		④	円
	配当		⑤	円
	給与		⑥	円
	雑	公的年金等	⑦	円
		業務	⑧	円
		その他	⑨	円
		合計(⑦+⑧+⑨)	⑩	円
	総合譲渡・一時		⑪	円
	合計		⑫	円
4 所得から差し引かれる金額	社会保険料控除		⑬	円
	小規模企業共済等掛金控除		⑭	円
	生命保険料控除		⑮	円
	地震保険料控除		⑯	円
	寡婦・ひとり親控除		⑰～⑱	円
	勤労学生・障害者控除		⑲～⑳	円
	配偶者(特別)控除		㉑～㉒	円
	扶養控除		㉓	円
	基礎控除		㉔	円
	⑬～㉔までの計		㉕	円
	雑損控除		㉖	円
	医療費控除	区分 □	㉗	円
	合計(㉕+㉖+㉗)		㉘	円

地方税法附則第4条の4の規定の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」の□に「1」と記入してください。

7　寄附金に関する事項

都道府県・市区町村分	寄附先		㉙	円
大分県共同募金会・日本赤十字社大分県支部			㉚	円
条例指定分	大分県	寄附先	㉛	円
	杵築市	寄附先	㉜	円

市記載欄（以下の欄には記入しないでください）		
番号確認	身元確認	備考
□マイナンバーカード □通知カード □住民票の写し □その他 （　　）	□マイナンバーカード □運転免許証 □健康保険証 □旅券　□その他 （　　）	□郵送

3　所得から差し引かれる金額に関する事項

⑬ 社会保険料控除	源泉徴収票の社会保険料欄の金額	円	後期高齢者医療保険	円
	国民健康保険	円	国民年金	円
	介護保険	円		円
⑭ 小規模企業共済等掛金控除	小規模企業共済法に規定する共済契約掛金	円	確定拠出年金法に規定する企業型・個人型年金加入者掛金	円
	心身障害者扶養共済掛金	円		
⑮ 生命保険料控除	新生命保険料の計	円	旧生命保険料の計	円
	新個人年金保険料の計	円	旧個人年金保険料の計	円
	介護医療保険料の計	円		
⑯ 地震保険料控除	地震保険料の計	円	旧長期損害保険料の計	円

⑰～⑲ 寡婦控除、ひとり親控除、勤労学生控除	⑰ □寡婦控除 〔□死別　□生死不明　□離婚　□未帰還〕	⑱ □ひとり親控除
	⑲ □勤労学生控除 （学校名）	

⑳申告者本人が障害者の場合は、障害の程度を記入してください。	障害の程度	手帳の種別	身体・精神・療育・戦傷病
		等級	級・度

㉑～㉒ 配偶者控除 配偶者特別控除 同一生計配偶者	フリガナ		⑳ 障害の程度	身体・精神 級・ 療育・戦傷病 度
	配偶者の氏名			
	生年月日	明・大・昭・平・令　・　・	配偶者の合計所得金額	円
	個人番号		□同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く）	

(㉓ 扶養親族に関する事項)

氏名（フリガナ）	生年月日	個人番号	同居・別居	続柄	⑳障害の程度	控除額
	明・大・昭・平・令　・　・		□同居 □別居		身体・精神 級・ 療育・戦傷病 度	万円
	明・大・昭・平・令　・　・		□同居 □別居		身体・精神 級・ 療育・戦傷病 度	万円
	明・大・昭・平・令　・　・		□同居 □別居		身体・精神 級・ 療育・戦傷病 度	万円
	明・大・昭・平・令　・　・		□同居 □別居		身体・精神 級・ 療育・戦傷病 度	万円
	明・大・昭・平・令　・　・		□同居 □別居		身体・精神 級・ 療育・戦傷病 度	万円

別居の扶養親族等がいる場合には、上欄に記入し、表面「6」にも氏名、続柄及び住所を記入してください。

㉖ 雑損控除	損害の原因	損害年月日　・　・	損害を受けた資産の種類
	損害金額　円	保険金などで補填される金額　円	差引損失額のうち災害関連支出の金額　円
㉗ 医療費控除	支払った医療費等　円	保険金などで補填される金額　円	

5　事業専従者に関する事項

氏名（フリガナ）	生年月日	個人番号	続柄	従事月数	専従者給与(控除)額
	明・大・昭・平・令　・　・			月	円
	明・大・昭・平・令　・　・			月	円

所得税における青色申告の承認の有無	承認あり・承認なし	専従者給与(控除)額の合計額	円

6　別居の扶養親族等に関する事項

氏名	続柄	住所	国外居住
			□配偶者 □30歳未満又は70歳以上 □留学　□障害者 □38万円以上の支払
			□配偶者 □30歳未満又は70歳以上 □留学　□障害者 □38万円以上の支払
			□配偶者 □30歳未満又は70歳以上 □留学　□障害者 □38万円以上の支払

□給与明細　□医療費　□国保　□介護　□後高　□国年　□生保　□地震　□収支　□その他

※源泉徴収票、控除証明書などの必要書類（コピー可）は、この申告書には貼り付けずに共に提出してください。

8　農業所得計算書

科目			金額
収入	作物名	作付面積	
		a	円
			円
			円
			円
	計 ①		円
必要経費	雇人費		円
	小作料・賃借料		円
	減価償却費		円
	租税公課		円
	種苗費		円
	肥料費		円
	農具費		円
	農薬費		円
	諸材料費		円
	修繕費		円
	動力光熱費		円
	農業共済掛金		円
	土地改良費		円
			円
			円
	雑費		円
	計 ②		円
専従者控除③			円
青色申告特別控除額④			円
所得金額（①－②－③－④）			円

9　事業・不動産所得計算書

所得の種類		
支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等		
科目		金額
収入		円
		円
		円
		円
		円
		円
		円
		円
	計 ①	円
必要経費		円
		円
		円
		円
		円
		円
		円
		円
		円
	計 ②	円
専従者控除③		円
青色申告特別控除額④		円
所得金額（①－②－③－④）		円

10　月別給与収入等記載欄

（給与収入のある方で、源泉徴収票のない方は月別の収入金額等を記入してください。）

月	日給	勤務日数	収入金額
1	円	日	円
2	円	日	円
3	円	日	円
4	円	日	円
5	円	日	円
6	円	日	円
7	円	日	円
8	円	日	円
9	円	日	円
10	円	日	円
11	円	日	円
12	円	日	円
賞与（ボーナス）等			円
給与合計額			円
勤務先	名称		
	法人番号又は所在地		
	電話番号		－ －

11　所得金額調整控除に関する事項

フリガナ			
氏名		続柄	
個人番号			
生年月日	明・大・昭・平・令　・　・	特別障害者に該当する場合	級・度
別居の場合の住所			

12　給与・公的年金等に係る所得以外（65歳未満の方は給与所得以外）の所得に係る市民税・県民税の納税方法

- □　給与から差引き（特別徴収）
- □　自分で納付（普通徴収）

13　配当所得に関する事項

配当所得の種類	支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	支払確定年月	収入金額	必要経費
		・	円	円
		・	円	円
			国外株式等に係る外国所得税額	円

分離課税に係る所得等のある方は、「市民税・県民税申告書（分離課税等用）」をあわせて提出してください。

14　雑所得（公的年金等以外）に関する事項

種目	支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	収入金額	必要経費	所得金額
		円	円	円
		円	円	円

15　総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

科目		A 収入金額	B 必要経費	C 差引金額（A－B）	D 特別控除額	所得金額（C－D）
総合譲渡	短期	円	円	円		① 円
	長期	円	円	円	円	② 円
一時所得		円	円	円	円	③ 円
					合計 ①＋（[②＋③] × 1/2）	円

右上の①の金額を表面「1」の収入金額等の「コ」に、②の金額を「サ」に、③の金額を「シ」に、記入してください。合計金額は、表面「2」の所得金額の「⑪」へ記入してください。

16　所得がなかった方の記載欄（該当するものに○をして必要事項を記入してください。）

① 次の方の扶養になっていた、又は援助を受けていた。

同居　・　別居（別居の場合は住所を記入してください。）

住所

氏名　　あなたとの続柄

〈上記の方が単身赴任の場合、次の項目にも記入してください。〉

単身赴任の期間	年　月から　年　月まで（予定）	
前年所得種類及び合計所得金額	所得	円
杵築市内の家屋の使用状況		

② 学生・生徒で収入がなかった。（前年12月31日の現況）

大学・大学院　短大　専門学校　その他　　年卒業予定

③ 雇用保険（失業保険）・労災保険等を受給していた。（現在も受給中）

受給期間　年　月から　年　月まで

④ 遺族年金・傷病手当金等で生活していた。

遺族年金・傷病手当金・障害年金・その他（　　）

（障害者控除を申告される方は、表面の「障害の程度」欄にも記入してください。）

年間受給金額　円

⑤ 生活保護法による生活扶助を受けていた。（現在も受けている。）

受給期間　年　月から　年　月まで

⑥ その他（前年中どのように生計を立てていたかを記入してください。）

17　事業税に関する事項

非課税所得など	円	損益通算の特例適用前の不動産所得	円	事業用資産の譲渡損失など	資産の種類	損失額・被災損失額(白) 円
前年中の開廃業月日	月　日　開・廃			□ 他都道府県の事務所等		

この申告書を提出した方は、事業税の申告書を提出する必要はありません。

18　減価償却に関する事項

区分	購入年月日	耐用年数	取得金額	必要経費算入額
	・　・		円	円
	・　・		円	円
	・　・		円	円
	・　・		円	円
	・　・		円	円
	・　・		円	円
	・　・		円	円
	・　・		円	円
	・　・		円	円
	・　・		円	円
			合計額	円